

平成30年1月9日  
学長選考会議

## 国立大学法人鳴門教育大学学長の業績評価結果

学長選考会議は、山下一夫学長の任期が1年半を経過したことを踏まえ、国立大学法人鳴門教育大学学長の業績評価結果に関する申合せ（平成28年9月29日学長選考会議決定）に基づき、平成28年度の学長の業績評価を実施しましたので、その結果を下記のとおり公表します。

### 記

平成28年度の業務遂行について、山下学長はリーダーシップを発揮し、順調かつ着実に執行していること及び学長のビジョンや方向性が教職員に浸透してきていることを確認した。

今後とも、「教師教育のリーダー大学」として、教育委員会や学校などの要請に応じて、学校現場で活躍できる教員の養成を期待する。

また、学長のリーダーシップの下で次世代のリーダー育成にも配慮し、大学運営を進めていただくことを期待する。

### 【参考】

#### (1) 評価の実施方法

学長の業績評価は、監事陪席のもと、学長がプレゼンテーションを実施し、学長と学長選考会議委員との質疑応答を経て、その業績評価結果の取りまとめ審議を行い、評価を決定した。

#### (2) 学長へのインタビューの実施

ア 実施日時 平成29年11月29日（水）14時35分～15時45分

#### イ 学長のプレゼンテーション概要

学長から、学長のビジョンに基づく、大学運営の目標・基本方針及び平成28年度に係る業務の実績に関する評価結果等についてプレゼンテーションがあった。

#### ウ 質疑内容

学長選考会議委員から、学長のリーダーシップ、教職員とのコミュニケーション、卒業生等へのアフターケア及び教育現場から求められる教員養成等について質疑応答があった。